

## 社会福祉法人宝安寺社会事業部の年譜

- 1900年（明治33年） 4月 宝安寺第32世住職村山大仙、特殊夜間学校と和洋裁縫女学院を宝安寺に創立
- 1912年（明治45年） 10月 児童養護施設『四恩会育児院』を創設
- 1923年（大正12年） 9月 関東大震災
- 1923年（大正12年） 9月 宝安寺に小田原託児所を設立
- 1924年（大正13年） 4月 小田原乳児保護会を設立
- 1926年（大正15年） 8月 神奈川県内鮮協会小田原出張所を開設
- 1928年（昭和 3年） 11月 村山大仙、藍綬褒章を受ける
- 1934年（昭和 9年） 1月 村山大仙逝去、望月正道が事業を継承
- 1941年（昭和16年） 12月 第二次世界大戦ぼっ発
- 1942年（昭和17年） 4月 小田原託児所で給食開始
- 1944年（昭和19年） 4月 小田原・山王地区に日の丸戦時保育園開設
- 1945年（昭和20年） 8月 第二次世界大戦終戦
- 1945年（昭和20年） 秋 横浜・金沢八景に引揚者援護施設『望月寮』を開設  
（翌年11月に神奈川県同胞援護会に移管）
- 1946年（昭和21年） 2月 皇后陛下（現・皇太后さま）、望月寮をご視察
- 1947年（昭和22年） 1月 小田原に民生館授産場を開設
- 1948年（昭和23年） 4月 小田原託児所に乳児部（ふたば組）を設置。乳児保育を開始
- 1948年（昭和23年） 6月 『小田原乳児保護会』を設立、ミルク・ステーション、  
クローリング・ステーションを併設
- 1949年（昭和24年） 6月 児童福祉法の保育所として小田原託児所を『小田原愛児園』に改称
- 1949年（昭和24年） 6月 小田原診療所を併設
- 1950年（昭和25年） 5月 財団法人『宝安寺社会事業部』を設立
- 1952年（昭和27年） 3月 同・財団法人を社会福祉法人に組織変更
- 1952年（昭和27年） 5月 第一回全国保育事業大会で、小田原愛児園が神奈川県優秀保育所として厚生大臣奨状を受ける
- 1953年（昭和28年） 3月 高松宮殿下、小田原愛児園をご視察
- 1955年（昭和30年） 3月 小田原愛児園の新園舎が落成
- 1955年（昭和30年） 4月 小田原愛児園で完全給食を実施
- 1957年（昭和32年） 10月 秩父宮妃殿下、小田原愛児園をご視察
- 1968年（昭和43年） 8月 小田原愛児園の乳児部を分離、『小田原乳児園』として独立開設
- 1968年（昭和43年） 10月 初代理事長望月正道、藍綬褒章を受ける
- 1970年（昭和45年） 4月 小田原市成田地区に精神薄弱児の通園施設『富士学園』を開設
- 1974年（昭和49年） 5月 皇太子ご夫妻（昭和天皇・皇后両陛下）、富士学園をご視察
- 1976年（昭和51年） 3月 小田原愛児園の新園舎落成

- 1980年(昭和55年) 4月 小田原愛児園、神奈川県の障害児保育の指定保育園となる
- 1981年(昭和56年) 11月 理事長望月正道、勲四等瑞宝章を受ける
- 1984年(昭和59年) 4月 同・精神薄弱者生活ホーム『四恩生活ホーム』を開設
- 1988年(昭和63年) 4月 小田原市根府川地区に、精神薄弱者授産施設『四恩職業センター』を開設
- 1990年(平成 2年) 12月 望月正道、小田原市制50周年で小田原市長から特別感謝状
- 1991年(平成 3年) 4月 望月郁文、二代目理事長に就任
- 1991年(平成 3年) 11月 望月正道、神奈川文化賞を受賞
- 1994年(平成 6年) 4月 小田原市根府川地区に知的障害者通所更生施設『四恩活動センター』を開設
- 1996年(平成 8年) 10月 小田原市浜町地区に小田原乳児園を増改築し、その中に知的障害者通所授産施設『ほうあんワークセンターのぞみ』と知的障害者グループホーム『ほうあん生活ホーム』を併設する
- 2001年(平成13年) 4月 望月郁文、藍綬褒章を受ける
- 2005年(平成17年) 4月 小田原市曾我大沢地区に知的障害児通園施設『富士学園』を移設新築し、知的障害者入所更生施設『富士見の里』を併設する
- 2007年(平成19年) 4月 小田原市荻窪地区に小田原市、足柄下郡3町の委託により障害児相談事業所『こどもホッと相談カフェ』を設立
- 2009年(平成21年) 4月 障害者自立支援法に移行と同時に障害者施設『四恩職業センター』『四恩活動センター』『ワークセンターのぞみ』は『ほうあん第一しおん』『ほうあん第二しおん』『ほうあんのぞみ』に改称  
また、同時期に『富士学園』『富士見の里』も同じほうあんという冠を付け、『ほうあんふじ』『ほうあんふじみのさと』に改称
- 2009年(平成21年) 4月 ほうあん第一しおんに新パン工房「グウテ」を新築  
9月 小田原愛児園の新園舎完成。
- 2010年(平成22年) 6月 病後児保育室『ほうあんりすのもり』を開設(小田原市による補助事業)
- 2011年(平成23年) 10月 ほうあん第一しおん児童デイサービス開始(「しおんワークプレイス」)
- 2012年(平成24年) 3月 ほうあんふじみのさとの作業棟を増築
- 2012年(平成24年) 4月 児童福祉法改正に伴い、ほうあんふじを児童発達支援センターとして改組  
ほうあんふじ、こどもホッと相談カフェにて相談支援事業開始
- 2014年(平成26年) 4月 「ほうあんホームシトラス(重症心身障害者対象グループホーム)」開始  
「ほうあんショートステイシトラス」開始
- 2015年(平成27年) 8月 ほうあん第一しおん作業棟を改築し、菓子工房グウテを新設
- 2017年(平成29年) 6月 『ほうあん地域支援センターまある』竣工  
『こどもホッと相談カフェ』は小田原市役所前けやき通りから『まある』館内に移転し、『ほうあんホッと相談カフェ』と改称
- 2017年(平成29年) 7月 児童発達支援センター『ほうあんうみ』開設  
『ほうあん地域支援センターまある』1階に、就労支援事業「ほうあんのぞみBLOSSOM」及び、就労継続B型事業「むすび処 茶のまある」を設置
- 2018年(平成30年) 5月 『ほうあん地域支援センターまある』2階に、こども発達クリニック「ほうあんなぎさ」(児童精神科・リハビリテーション科)を開設

「むすび処 茶のまある」にてギャラリースペース、レンタルスペース、会場貸し、300円ランチの提供による地域の方々の居場所づくりを開始

- |             |     |  |
|-------------|-----|--|
| 2019年（令和元年） | 9月  | 『ほうあんふじ』にて自前の厨房の運営を開始（共同募金会補助事業）                           |
|             | 10月 | 『法人本部』は宝安寺境内（小田原市浜町1-4-38）に移転                              |
| 2020年（令和2年） | 5月  | 《宝安寺社会事業部》は創立120周年を迎える（1900年（明治33年）～）                      |
| 2021年（令和3年） | 10月 | 理事長 望月郁文 逝去  |
|             | 10月 | 大水健晴が新理事長に就任   |
|             | 12月 | 前理事長 望月郁文が「小田原市民功労賞」を受賞                                    |
| 2022年（令和4年） | 6月  | 「法人ビジョン2032」の完成（創立120周年記念事業）                               |
| 2023年（令和5年） | 12月 | 関東大震災の復興支援の一環として設立された『小田原愛児園』が創立100年を迎え、6月に100周年ありがとうデイを開催 |